

小中学生

うるま市

スマホ利用の3か条

1 使用時間を守ろう

- 小学生は夜9時、中学生は夜10時まで！
- 部屋にスマホは持ち込みません！
- 家族がいるところで使用するようにしましょう。
- 充電器は家族全員が集まる居間などに置きましょう。

2 楽しくルールを守って安全に利用しよう

- うるま市内全小中学校共通の決まりです。
- 特別な事情があるときは、学校の手続きに従い、許可を得なければいけません。

3 フィルタリングをしよう

- 各携帯電話会社にはフィルタリングサービスがあります。
- フィルタリングを行うと、有害サイトにアクセスできなくなり、安全です。



うるま市 スマホ利用の3か条

 Search

保護者へのお願い

携帯電話やスマートフォンは、家族間の連絡や防犯にも役立ち、大変便利なものですが、使い方によっては学習や生活に悪影響を及ぼしたり、危険やトラブルを伴うこともあります。使用させる場合は、必ず家庭でルールを決め、親子で十分に話し合い、使用に関しての正しい知識を身につけましょう。

また、ゲーム機に通信機能がある場合(オンラインゲームなど)にも、ネット犯罪に巻き込まれたケースがあります。ゲーム機を与える場合にも、事前に保護者がその機器の機能をよく確認し、必要な場合には制限をかけるなど、使用方法について確認しましょう。

うるま市の取り組み

家庭では



- ・インターネットの正しい利用に関する指導と使用状況の把握、及び見守り
- ・家庭内ルールの徹底
(全家庭共通のルールが必要)

共通理解と連携

教育委員会では

- ・インターネットの使い方に関する実態把握
- ・リーフレット等による啓発、ネットパトロールの実施と学校への情報提供
- ・情報教育に関する研修会等の計画



学校では

- ・インターネットの正しい利用に関する指導
- ・携帯、スマホ等の校内の持ち込み禁止の徹底
- ・ネットトラブルに関する教職員の研修
- ・携帯スマホ安全教室等の実施



【全市的な取り組みを行う背景】

- *うるま市においても全国と同様、小中学生にスマホ等のインターネット機器が急速に普及している。
- *インターネットは便利な一方、性や暴力などの有害情報に容易に触れられる。
- *全国的に、インターネットを通じて犯罪に巻き込まれる事件が後を絶たない。
- *スマホを通じた伝言や情報が気になり、肌身離さず持っている子も多く、すぐに返信しないと「無視した」などと言われ、友人間のトラブルにつながる例が増えている。
- *うるま市内のネットトラブルは増加傾向にあり、学校や保護者が対応に苦慮している状況が多くみられる。
- *生活習慣の乱れ、学習や体力・健康への影響が心配されている。
- *全国においては、地域全体でインターネットの使用に関する共通ルールを作る地域が増えており、うるま市においても共通のルール作りが期待されている。